

NEWS & LETTER

はちす通信

発行人 苑長 麻生 知明
編集人 はちす苑 広報担当
〒285-0808

千葉県佐倉市太田1145-1

vol.29 2019.5.8発行

快晴のお花見!

「綺麗な桜だね!」「花見日和だ!」

山王公園でお花見会をしました。皆様お花見を楽しみにされていたようで、意気揚々と外にでられ桜を眺められていました。まだ蕾の桜が多く七部咲きだったので、「満開が楽しみね」と楽しみになられた様子でした。

桜を眺められてから太鼓演奏が始まりました。公園に響く太鼓に、皆様夢中になっておられ、とても楽しめました。演奏の後は花見をしながら甘酒と一緒に、お饅頭も召し上がっていました。味しそうに召し上がられ、中には「桜より団子!」とお饅頭の方が喜ばれる方もいらっしゃいました。最後まで楽しまれたお花見会になりました。



大好きな音楽クラブ

音楽クラブは月2回苑内の千田ホールで行っています。毎回約30名程のご利用者様が参加され、ボランティアで来て下さる音楽療法士の先生が中心となり、ご利用者様達を盛り上げ、楽しませて下さっています。

「今日は何の歌かな?」「寒いからまだ冬の歌かな?」「あ!『春よ来い』かな!」とクラブの前には、その日何の歌を皆で歌うのか楽しみにされながら予想をしているご利用者様もいらっしゃいます。クラブ中は手や太鼓を叩いたりしながら、皆様笑顔で毎回楽しまれています。



ベトナムへお出掛け

先日、お買い物希望された利用者と一緒にベトナムにお出かけしました。ベトナムに初めて来られた方は「こんなに広いと迷っちゃうね、車を止めた場所も覚えとかない」と驚かれた様子でした。売り場へ行くくと、「最初は買う気なかったけど、商品を目にすると、沢山の欲しいものを購入され、大変満足されていました。」



その後、フードコートで休憩されてアイスコーヒーやメロンソーダを購入し、他に何か食べますか？と聞くと「カツ丼が食べたい！」と希望され、いざ食べ始めるとこの日1番の笑顔になりました。帰りには、近場の通りをドライブしました。昔と違い店が立ち並ぶ風景に驚かれながらも楽しげに眺められていました。「久しぶりに佐倉をドライブして買い物まで出来てとても良かったわ。また連れて行ってね」と次回の外出を楽しみにされていました。



お風呂に入りたい

～お風呂(入浴検討)部会の取り組み～



地域で生活する重症心身障害児・者がどのように入浴をしているかご存知ですか？
日中に通所する生活介護事業所、短期入所中の入浴、自宅でヘルパーや親が介護しての入浴、移動入浴を利用する……。それでも十分な入浴の回数確保できていないとも言えません。佐倉市障害者総合支援協議会の生活支援部会の作業部会として、この課題について取り組みが始まりました。検討会をする中で、「特別養護老人ホームの特殊浴槽を借りることができないか」という意見がありました。そこで、はちす苑に相談したところ、浴槽を借りることができ、さらにホームヘルプサービス職員も協力してくれるという嬉しい申し出がありました。場所は確保ができましたが、介助は誰が行うのかと議論をする中で、医療的ケアは入浴する方の家族が行い、入浴介助は他の家族と事業所からの協力で実施していくことになりました。

「本人の身体面の負担を考慮すると、自宅から近い施設での入浴が望ましいと思われる。今、はちす苑で入浴されている方は、他圏域からいらしています。この取り組みが広がり、住んでいる地域の近くの施設で入浴が可能になることを願って取り組みを続けていきたいと思っています。」

佐倉市南部地域包括支援センター 所長 近藤 美貴